

## 1 日本の国土をとらえよう。

国土の認識をもつことは、社会科地理学習の基礎基本といえる。ビデオ『世界と比べてみた日本①自然1～地形～』を活用し、日本の地形をとらえ、国土の認識を形成する方法について考えたい。

## 2 国土クイズに挑戦

ビデオの映像を視聴し、それが何の映像なのかを答えるクイズを出す。ビデオから該当箇所だけを選択し、視聴する。

第1問・・・〈山脈の名前を答えよう。〉

山脈の名前は知らせずに飛騨山脈の映像のみを提示する。そして、児童はその映像から山脈の名前を解答する。

映像には、連なる険しい山並みが写し出されている。しかし、山脈の映像をみただけで、山脈の名前を答えるのは難しい。そこで、教師がヒントを出す。

ヒント1：この山脈は、本州のほぼ中央にあります。

ヒント2：この山脈には、白馬岳、槍ヶ岳、穂高岳などの山々があります。

ヒント3：この山脈は、別名北アルプスと呼ばれています。

児童はこのようなヒントを参考に、山脈の名前を考えていく。



ビデオ教材「飛騨山脈の映像」

第2問・・・〈川の名前を答えよう。〉

常願寺川の映像を視聴し、その映像から川

の名前を解答する。

ヒント1：この川は日本海に流れる川で、急流として知られています。

ヒント2：この川は富山平野を流れ、富山湾に注いでいます。

ヒント3：この川は飛騨山脈から流れ出しています。

第3問・・・〈平野の名前を答えよう。〉

庄内平野の映像を視聴し、平野の名前を解答する。

ヒント1：この平野は東北地方にあり、ここでは米づくりがさかんです。

ヒント2：この平野は、最上川の下流にあり、

その川が運ぶ土砂が堆積して作られました。

ヒント3：この平野には山形県酒田市という町があります。



ビデオ教材「庄内平野の映像」

## 3 地図帳を活用して

このクイズは、地図帳を見ながら解答を考える。たとえば、クイズの第3問で、どこの平野か考えるときには、地図帳p.16～19の「日本列島を見わたす地図」をみて、平野を探す。ヒント1を聞いて、この平野が東北地方にあるとわかれば、東北地方にある平野を見つけていく。

このような作業を通して、地図から地名を探し出す技能を養うとともに、場所のイメージを形成し、国土の認識を深めることができる。



帝国書院「楽しく学ぶ小学生の地図帳」(初訂版) p.18